

# 彫刻を訪ねて

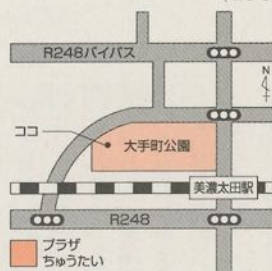
Vol.20



## 「木曾の水うまし」

(1988年)

作者 高岡典男 (東京都)  
材質 御影石、自然石、水  
大きさ 高さ 300㍍  
幅 200㍍  
作品コンセプト くりぬかれ、  
穴をたがたれ、積み上げられ  
た石の表情の変化の楽しさ。  
その内側を木曾の水が流れる。



作品のあるところ  
大縄手公園